第23回　文学館演習　―日本近代文学資料の探索と処理―　2019年度募集要項・スケジュール表

日　時　２０１９年８月２０日（火）～２４日（土）の５日間　各日　午前１０：００～午後５：１５（但し初日と最終日は変則的な時間割となります。）
※単位とする場合、１日４コマ(1コマ90分)計２０コマ(30時間)・２単位。評価はレポート、実習などによります。

受講料　２０，６００円（当館維持会会員・友の会会員は１８，５００円）

定　員　４０名

申込方法　**（１）博物館実習としない方**（先着順。２０１９年４月１日以降受付けます）
①郵便番号・住所・氏名・電話番号　②職業（学生は大学または大学院名・学部・学科または専攻名・学年）を明記し　③受講料（現金書留または郵便小為替）を同封の上、下記係宛にお送りください。なお、**日本近代文学等の単位**とする方は、その単位名を明記してください。

（２）博物館実習とする方
２０１９年３月末日までに（必着）往復ハガキに「博物館実習希望」の旨と上記 ① ②を明記し、お申込みください。
受入れの可否は４月１日以降お知らせいたします。申込み多数の場合は抽選とし、一大学(大学院含む)最大３名までとします。

これまで、学習院大学大学院、埼玉大学大学院、成城大学大学院、日本女子大学大学院、梅光学院大学大学院、福岡女子大学大学院、佛教大学大学院、武蔵大学大学院…等で単位認定を受けています

申込・問合先　〒153-0041　目黒区駒場４－３－５５　日本近代文学館「文学館演習」係　℡.０３（３４６８）－４１８１

内容・講師

	１時限(10:00～11:30)	２時限(11:45～13:15)	３時限(14:00～15:30)	４時限(15:45～17:15)
20日（火）	＜総論＞ (1)オリエンテーション ★10:00~10:50 (2)近代文学館とは ★11:00~11:50 坂上弘(館理事長)	＜総論＞★12:00～13:10 日本近代文学館の所蔵資料とその意義 中島国彦(早稲田大学名誉教授)	＜資料の収集と活用＞ 資料を活用する研究法(講義･演習) (1)自筆資料（書簡・ノート） 安藤宏(東京大学教授)	＜資料の収集と活用＞ 資料を活用する研究法(講義･演習) (2)図書 須田喜代次(大妻女子大学教授)
21日（水）	＜資料の収集と活用＞ 資料を活用する研究法(講義･演習) (3)雑誌 宗像和重(早稲田大学教授)	＜資料の収集と活用＞ 図書・雑誌の利用①(実習) 田村瑞穂・宮西郁実(事務局)	＜資料の収集と活用＞ 図書・雑誌の利用②(実習) 田村瑞穂・西村洋子(事務局)	＜文学の周辺(1)＞ 文学と戯曲(講義･演習) 石川巧(立教大学教授)
22日（木）	＜資料の収集と活用＞ 資料を活用する研究法(講義･演習) (4)新聞 山田俊治(横浜市立大学名誉教授)	＜資料の収集と活用＞ 肉筆資料の解読(実習) 加藤桂子(事務局)	＜文学をめぐる問題＞ 海外における日本文学の研究(講義･演習) 和田博文(東京女子大学教授)	＜文学をめぐる問題＞ 文学と大衆 (講義･演習) 宮内淳子(近代文学研究者)
23日（金）	＜文学の周辺(1)＞ 出版メディアの戦略・検閲(講義･演習) 紅野謙介(日本大学教授)	＜資料の収集と活用＞ 挿絵・写真資料の調査・保存(実習) 吉原洋一(事務局)	＜資料の保存・公開・展観＞ 資料の保存・修理(実習) 宮西郁実・石川賢(事務局)	＜資料の保存・公開・展観＞ 資料の公開・展観(実習) 土井雅也(事務局)
24日（土）	＜文学の周辺(2)＞ 文学と映画(講義･演習) 十重田裕一(早稲田大学教授)	＜文学の周辺(2)＞★11:40～13:10 文学と美術・音楽 (講義･演習) 中島国彦(早稲田大学名誉教授)	＜総括＞★14:00～16:00 日本近代文学館に対する要望(質疑応答) 中島・池内講師、事務局	＜総括＞★16:10～17:10 反省会

2019.7.10